

よこすか E C O 通信



第44号(令和4年3月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

外来生物について考えよう

外来生物ってなに？

「もともと日本にいなかった生き物で、日本にやってきたものや日本のほかの地域から持ち込まれた生き物」のことで、人間によって持ち込まれた生き物のことをいいます。

また、外来生物に対してもともとその地域に住んでいる生き物のことを、在来生物といいます。

どうやって外来生物はやってくるの？

- ◎ペットとして持ち込まれる
- ◎食用として持ち込まれる
- ◎産業用として持ち込まれる
- ◎荷物にまぎれてやってくる など



どんなことが問題になっているの？

外来生物が引きおこす問題は大きく分けて3つあります。

◎もともと住んでいた生き物（在来生物）や自然への問題

在来生物を食べたり、エサを横取りすることで、在来生物を絶滅させたり、その地域に成立していた生態系のバランスを崩してしまいます。

◎人への問題

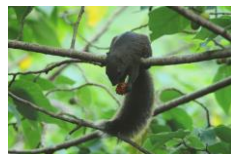
毒を持っていたり、かみついたりして人に害を与えてしまいます。

◎農業・林業・漁業への問題

農作物を食べてしまったり、畑をふみあらしてしまいます。

問題を引き起こす外来生物をほうっておいたらどうなるでしょうか？

大切な日本の自然がこわされてしまったり、人への影響も考えられます。



クリハラリス(タイワンリス)
特定外来生物



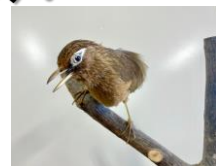
アライグマ
特定外来生物

外来生物をこれ以上増やさないためにはどうしたらいいの？

- ◎生き物を持ち込まない
- ◎生き物は責任をもって最後まで飼う
- ◎外来生物を駆除する活動に参加する



アメリカザリガニ
緊急対策外来種



ガビチョウ
特定外来生物

横須賀で確認された影響の大きな外来生物

- ◎アメリカザリガニ ◎コイ ◎ブルーギル ◎ガビチョウ ◎クリハラリス(タイワンリス)
- ◎アライグマ ◎トキワツユクサ ◎ウチワゼニクサ ◎モウソウチク など

特徴や駆除方法は市HPをご覧ください。 https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4115/bustres/busters_top.html

2面は「春の環境学習講座などのおしらせ」、3面は「令和3年度 横須賀いいね★エコ活動賞について」、4面は「季節の自然図鑑」を掲載しています。

☆ HPは横須賀市HPから「ECO通信」で検索。(カラー版でご覧いただけます！)

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>



春の環境学習講座などのお知らせ



横須賀市自然・人文博物館

平和中央公園の春の植物

平和中央公園でみられる春の植物や、リニューアルオープン後に行われた植樹式について紹介します。

日 時 3月19日(土)～5月5日(木)

9:00～17:00

場 所 横須賀市自然・人文博物館本館

入 場 無料

天神島ガイドツアー(3月)

毎月その時々天神島臨海自然教育園の見どころを、現地スタッフが紹介します。

日 時 3月27日(日) 13:00～14:00

場 所 天神島臨海自然教育園

定 員 20人(先着順)

申 込 不要

集 合 天神島ビジターセンター入口に集合

参加費 1人50円

問合せ先 横須賀市自然・人文博物館

〒238-0016 横須賀市深田台95番地

電話046-824-3688

E-mail: m-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

休館日: 月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)

さと☆ぼら講習会

～里山ボランティアになろう!～

全12回の講習で、田んぼづくりとその周辺環境を整える樹林地管理の方法を学びながらボランティア活動を体験します。講習会終了後に希望する方は、里山ボランティアとして里山整備活動に参加できるようになります。

一緒に横須賀の里山をつくりませんか?

日 時 5月14日～1月14日の土曜日

9:00～15:00 全12回

場 所 沢山池の里山(長坂5丁目)

参加費 無料

定 員 抽選10人

申 込 4月4日(月)～4月24日(日)

申込方法 ネット申込受付からイベント名をクリック

<https://www.yokosuka-yksk.jp/index.html>

問合せ先 横須賀市環境政策部自然環境共生課

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話046-822-9749

E-mail: ne-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp



水辺公園友の会

キッズ自然教室(田植え・稲刈り)全5回

小学生を対象に、光の丘水辺公園で田植え等を通じて緑の保全と自然環境を学ぶ教室

第1回 オリエンテーションと自然観察

5月7日(土) 9:30～12:00

第2回 田植え

6月4日(土) 9:30～12:00

第3回 夜の森を歩く

7月2日(土) 18:30～20:00

第4回 稲刈り

10月8日(土) 9:30～12:00

第5回 脱穀

11月12日(土) 9:30～12:00

参加費 500円(保険料・5回分)

対 象 小学生、5回続けて参加できる方

定 員 先着15人

申 込 4月11日(月)～4月21日(木)

★事前申込制

申込方法 締切日までにE-mail、FAXまたは往復はがきに以下の事項を記入して、下記申込先へ

往信面: 郵便番号・住所・氏名とフリガナ・年齢・電話番号

復信面: 参加者の住所・氏名

申込先・問合せ先

光の丘水辺公園

〒239-0847 横須賀市光の丘4-1

電話・FAX 046-849-7650

E-mail: mizube@ryokukazouen.jp



横須賀市地球温暖化対策地域協議会 緑のカーテン作り方講習会

ゴーヤなどのツル性の植物を窓の外でカーテンのように育てて日陰を作る「緑のカーテン」の作り方を講師がわかりやすく説明します。



日 時 5月12日(木) 14:00～15:30

場 所 ヴェルクよこすか(勤労福祉会館)6階ホール

参加費 無料

対 象 市内在住・在勤・在学の人

定 員 先着60人

(コロナ禍の影響により変動の可能性あり)

その他 参加者にはゴーヤの苗をプレゼント

申 込 4月13日(水)～26日(火)

横須賀市コールセンターまたはネット申込

・横須賀市コールセンター: 電話046-822-2500

・ネット: <https://www.yokosuka-yksk.jp/index.html>

問合せ先 横須賀市地球温暖化対策地域協議会事務局(環境企画課内)

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話046-822-8524

E-mail:

stop-ondanka@city.yokosuka.kanagawa.jp

まなびかんで5月以降に開催する「市民大学前期講座」にも、海、環境に関する講座があります。

詳しくは、まなびかんHP(<https://manabikan.net/>)をご覧ください。

※市民大学前期講座の情報は、3月下旬頃公開予定です。

※「春の環境学習講座などのお知らせ」に掲載している記事は、コロナ禍の影響により変更・中止になる場合がありますので、実施状況につきましてはそれぞれの問合せ先に確認してください。

※横須賀市主催の事業については議会の議決を受けて実施するものです。

「令和3年度横須賀いいね★エコ活動賞」 受賞団体の活動内容

横須賀市では、環境意識の向上や環境活動の活性化のため、市内の団体や学校等における「いいね★」と言える環境活動を「横須賀いいね★エコ活動賞」として表彰しています。

令和3年度は、学校等での短期間（1年以内）の活動が対象の【学校短期活動の部】から3校・1園、市内で環境活動を行う市民活動団体や事業者などの活動を対象に、隔年で実施する【一般の部】から6団体が受賞されました。受賞団体の活動内容を紹介します。（※内容は令和3年12月受賞時）

学校短期活動の部

団体名（賞名）	活動概要
横須賀市立常葉中学校生徒会 【常葉中校内緑化賞】	校内環境美化・緑化を目的に、生徒総会でフラワープロジェクトを生徒活動の柱に据え、ボランティアを募集し、校舎前の花壇に花の苗を植えました。夏休み含め、学級で分担し水やりなどに取り組みました。
横須賀市立森崎小学校5年1組 【森崎小環境向上賞】	校内環境を良くしていくPR活動として5つのテーマに分かれて調査や関係者インタビューを行い、学校環境についての知識や課題を探り、全校児童へのPR動画やポスターを作成・発表しています。
社会福祉法人長岡児童福祉園会 長岡こども園 【長岡こども園ビニール袋削減賞】	保護者と行き来する荷物など、園生活で使用するビニール袋を一覧にして内容を見直しました。着替えや汚れものの袋は洗える袋の使用により大幅に削減し、行事等にはビニール袋を使用しない取組を行いました。
横須賀市立逸見小学校計画委員会 【逸見小エコチャレンジ賞】	地球温暖化や気候変動のニュースを見て、小学生でもできる地球にやさしいエコチャレンジアクションを計画委員会で考え、エコチャレンジカレンダーでできた日に色を塗る等の取組みを全学年・全クラスに呼びかけます。

一般の部

団体名（賞名）	活動概要
鷹取山自然観察会 【鷹取山自然環境保全賞】	鷹取山を「自然観察できる里山」にすることを目標に、自然観察会の開催、植物・蝶・鳥の定期調査、ガイドブックや会報の作成、鷹取山公園の掲示板を活用した自然情報の掲示・発信、広葉樹の植樹などの活動を行っています。
横須賀モアーズシティ 【企業エコ推進賞】	プラグインハイブリッド車・電気自動車専用充電スタンドの設置やトイレの節水化、LED照明の使用、リサイクル、空調用ポンプのインバーター制御化を行い、ホームページで取組の情報を発信しています。また、出店店舗と協力して地域清掃を行っています。
東京ガス株式会社 神奈川学校教育情報センター 【エネルギー環境教育賞】	小学校高学年及び中学生が対象の出張授業では、環境について、長期エネルギーと関わってきた知見を分かりやすく伝えています。教員研修では、SDGs、エコ・クッキング等のエネルギー環境講義や施設見学会を実施しています。
エコルシェ横須賀 【エコルシェ推進賞】	毎月第3日曜日に「なるべくゴミの出ないエコなマルシェ」を開催し、環境負荷の少ない商品や近隣店舗・農家による個包装なしの販売を行っています。開催時にごみが出ない工夫や、売り方、マイバッグ等の持参など、消費者・出店者・主催者それぞれに意識を向けて活動しています。
よこすか歴史の交差点 (やきとり竜馬におまかせ) 【ハートの種グリーンカーテンPR賞】	店頭の花壇でハートの種(フウセンカズラ)のグリーンカーテンを育てると共に、種を客に配付して育成及び種の回収を依頼するなど、身近なエコ活動を広めています。また、店内でハートの種活動の報告会を実施し、活動をPRしています。
エコ〇はーとの種♡活動 ～はーとの種は地球と心の絆創膏～ 【はーとの種エココミュニケーション賞】	はーとの種(フウセンカズラ)や朝顔の種をエコとコミュニケーションに役立つツールとして配付し、グリーンカーテンによる地球温暖化対策及び種の可愛らしさで笑顔を増やす活動を行っています。

※受賞団体の活動紹介は市HPをご覧ください。

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/hyoushou/iine-ecokatsu/documents/r3ecokatsusyoukai.pdf>

問 合 せ 先：横須賀市環境政策部環境企画課 電話046-822-8327





ウキゴリのなかま(ウキゴリ属)は河川や内湾に生息する、体長5~10 cm のハゼ科の魚です。ハゼ科の多くは南方の暖かい水域を中心に分布しているのに対し、ウキゴリのなかまは、九州以北、北海道やサハリンの寒冷な水域まで分布する、ちょっと変わったハゼです。横須賀でも川の下流から中流にウキゴリ、スミウキゴリ、河口にビリンゴ、内湾にニクハゼと、計4種のウキゴリのなかまが生息しています。

ウキゴリのなかまが変わっているのは分布だけではありません。クジャクのオスが美しい尾羽根を広げてメスに求愛するように、多くの生き物ではオスが目立つ姿でメスに求愛し、ペアをつくります。しかし、ウキゴリのなかまでは、繁殖期になるとメスの方が婚姻色と呼ばれる繁殖期特有の目立つ色彩に変わって、オスに求愛してペアを形成します。このとき、オスは巣穴でメスを待っていて、代わる代わる訪れるメスの中から気に入ったメスの何尾かを巣穴に迎え入れ、メスは巣穴の天井に産卵し、オスは卵を受精させ、受精した卵はオスが守ります。

巣穴の中でオスに守られた卵は、約2週間後にふ化し、稚魚たちは海に分散し、プランクトンを食べて育ちます。やがて川で生まれたものは川を遡上し、内湾で生まれたものは内湾の生まれた場所へと移動していきます。



卵をもったスミウキゴリのメス
(婚姻色で腹部が黄色になっている)



婚姻色で体が黒くなったビリンゴのメス(上)
と同時期のオス(下)



巣穴の中のオス(手前)に求愛する
メスのビリンゴ(奥)

(横須賀市自然・人文博物館 萩原清司)

みなさまからのECOな情報も募集しています。

発行:横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力:横須賀市自然・人文博物館
(発行元)〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
TEL 046-822-8327 FAX 046-821-1523
E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」は、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

